

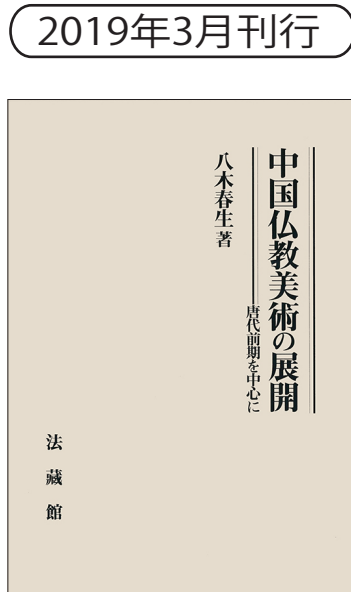
# 中国仏教美術の展開

## — 唐代前期を中心に —

中国美術

やぎ はるお  
八木春生著 ▼ B5判・上製函・予五二〇頁・本体二〇、〇〇〇円十税

敦煌莫高窟、龍門石窟、さらに中国各地の仏教美術の整理・編年を行うことにより、初唐期と盛唐期の様相を解明する意欲的研究。貴重図版五〇〇点余。



### 【目次】

序 口絵

#### 第一部 敦煌莫高窟における唐前期浄土表現の展開

第一章 初唐期初期第五七窟、第三二二窟に見られる過渡的性格

第二章 第二二〇窟に見られる大画面の西方浄土変相図の出現

第三章 西方浄土変相図における初唐期から盛唐期への展開

#### 第二部 龍門石窟唐前期諸窟の編年と造像の特徴

第一章 唐窟造営の始まりとしての賓陽南洞と造像の特徴

第二章 敬善寺洞地区の石窟編年と造像に見る特徴

第三章 第一二八〇窟(奉先寺洞)の唐前期窟における位置づけ

第四章 西山南端諸窟の編年と龍門石窟における二系統の工人集団

第五章 龍門石窟唐前期諸窟中に見られる浄土表現について——第二二四窟(高平郡王洞)

および第二二三九窟(西方浄土龕)を中心として

#### 第三部 中国各地の唐前期造像

第一章 山東地方における唐前期造像の様相

第二章 山西地方天龍山石窟唐前期諸窟の編年と造像の特徴

第三章 河北地方における唐前期の仏教造像の展開

第四章 西安宝慶寺塔石像龕と同時期の他地域造像について

第五章 初唐期における仏教造像の展開——西安造像様式・形式の受容に着目して

#### 第四部 結論

あとがき

付録

図版一覧／中文要旨／索引

#### ◆著者略歴

一九六一年横浜に生まれる。  
一九八八年に国際基督教大学大学院比較文化研究科修士課程修了後、成城大学大学院文学研究科美術史専攻修士課程後期に入学。  
一九九三年に単位取得退学。一九八五年から一年間、スイス国立ベルン大学哲学・歴史学部で留学。一九八八年から二年間、北京大学考古系に留学。  
一九九八年博士(文学)取得。現在、筑波大学芸術系教授。

注文書	
(書店印)	
ご担当	様冊
<p>八木春生著</p> <p><b>法藏館</b> 本体二〇、〇〇〇円十税</p> <p><b>中国仏教美術の展開</b></p> <p>— 唐代前期を中心に —</p> <p>ISBN: 978-4-8318-7719-2 C3071</p>	
お名前	住所
お電話	

ご注文はFAX: 075-371-0458

法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入  
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458  
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp